

プーチンと日露外交

NHK解説委員
石川 一 洋

- *プーチンは保守的改革者
- *ロシアのアイデンティティに訴える
- *プーチンのロシアは何を目指すのか
- *中東外交で優位に立つロシア
- *領土と安全保障が絡む日露関係
- *北朝鮮のミサイル開発という衝撃
- *ロシアの経済的發展は日本にプラス
- *注目すべき北方四島への新しいアプローチ
- *LNGとパイプライン計画のメリット
- *大統領選挙とプーチンの今後



柴生田 それでは開会いたします。（拍手）

今日はほぼ1年ぶりでございますが、NHKの石川さんに来ていただきました。たしか3回目でございます、ロシア問題の第一人者でございますから、できれば定期的に日ロ関係とロシアの実情をトレースしていただきたいということでお招きしております。昨年末のプーチン・安倍会談がどうも消化不良ということで、安倍さんのロシアカードも威力が落ちていようないかな気もいたしますが、実際のところどうなっているか。また、今後の展開も実は目が離せないという状況でございます。日本のメディアを見ていてもなかなかわからない日ロ関係の現在と将来について、今日は石川さんからじっくりお話をいただきたいと思えます。それでは石川

さん、よろしく願いました。（拍手）

プーチンは保守的改革者

石川 NHKの石川でございます。1年ぶりということ、毎年この時期、6月に3年連続ここで登壇させていただいておりまして、たいへんレベルの高い経済倶楽部で1年に1回ずつお邪魔して、私にとっても自分の頭を整理するということ、たいへん有意義な機会となっております。

まず改めて、世界の中で注目と申しますか、大きな指導者の一人であるウラジーミル・プーチンというのはどう捉えたらいいのか。人によっては場当たり主義者だとか、実利を求める指導者だということですが、私の見方は若